



志岐高便り

第165号

発行責任者
平山 啓一



携帯
サイトへ

長崎県立志岐高等学校
[TEL]0920-47-0081

長崎県志岐市郷ノ浦町片原触88
[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

巻頭言



「充実の夏を」

教頭 野村雄大



遅い梅雨入り、少ない雨量、涼しい7月。明日から始まる夏季休業、果たしてどんな天候の日々になるのでしょうか。

さて、1年生にとって高校生活初めての夏季休業。中学校と違い、7月いっぱい夏季授業・夏季補習が行われ、2学期は8月20日にスタートします。夏季課題も出されますので、「休み」の期間にいかにか計画的に過ごすか、が高校生として試されます。『進路のしおり』でよく目にするのが、「1年生の時にもっとちゃんと勉強していれば・・・」という文言です。74回生の皆さんは是非初めての夏をsurviveし、こうしたセリフを発しないで済むよう、頑張ってください。

2年生にとって夏季休業は、「学習と部活動の両立」、がキーワードの一つでしょう。この夏が終われば、高校生活三年間の折り返しの秋がやってきます。高校生活も半分が終わるわけですね。残りの高校生活へ弾みを付けるためにも、学習も全力で、部活動も全力で取り組む夏を過ごしてください。2年生後半は、学力の個人差がこれまで以上に開き始め、取り返しのつかない時期となりがちです。また部活動でも、秋の大会や発表会が目白押しの時期となります。73回生全員の全力が、秋から生きてくる夏にしてください。

3年生、「夏を征するものは受験を征す」。夏季休業明けから公務員・就職の試験が始まり、秋には進学のアオ・推薦入試、そして冬には国公立大の一般入試と続きます。来るべき勝負の日に向けて、この夏にどれくらい学力・体力・精神力を養うことができるか、まさに天王山です。教科書の内容や入試問題等はもちろん先生たちが教えてくれますが、問題集や過去問を考え抜き、解き抜き、粘り抜くのは、他ならぬ自分自身です。受験生の夏は「あっ」という間に終わってしまいます。受験生としての意識と行動を確固たるものにする夏にしてください。72回生全員の可能性は無限大です、力を伸ばすべく頑張ってください。

生徒全員の充実した夏季休業期間となることを期待します。暑い夏を過ごしてください。

第 3 学 年 よ り

保護者の皆様、三者面談へのご来校ありがとうございました。お子様の現況をご理解いただき、担任と今後の戦略を考える有意義なものになったことと思います。

【72回生へ】7月19日以降は夏季授業・補習・上海研修・学習合宿・公務員講習など自分を成長させる機会が用意されています。それぞれのステージで自分のやるべき事をじっくりと行い、力を蓄える夏にして欲しいと思います。お盆以降の授業日では、お互いの夏の体験を語り合い、9月7日（土）までは学習と体育祭を立派に両立させましょう。

来春、壱岐を離れる皆さんにとっては、壱岐で過ごす最後の夏になるかもしれません。机に向かい、時間に追われる日々ですが、壱岐での日常を感じることも大切です。観測史上最も遅かった梅雨の後、今年もしっかりと鳴きだした蝉の声、青い空・白い砂浜・透明な海のコントラスト。更には、これから秋・冬・春と移りゆく季節の流れに伴う、壱岐の変化。携帯電話やイヤホンとは距離を置き、自分の目や耳で直接壱岐を見聞きし、鼻や肌で壱岐を感じ、舌で壱岐の絶品を味わいましょう。家族との時間も忘れずに。

第 2 学 年 よ り

7月もあと少しになり、1学期が終わりを迎えようとしています。2年生となった73回生の皆さんにとって、1学期はどのような学期だったでしょうか。学習への取り組みは満足がいくものでしたか。部活動は充実したものになりましたか。まずは、この1学期を振り返り、良かった点や課題

を明確にしてほしいと思います。そして夏休みは3週間の長期の休みになりますので、日頃できないことに是非取り組んでほしいと思います。苦手科目の学習に取り組む、自分の志望する大学の問題を解いてみる、希望する分野の学校を調べる、オープンキャンパスに行く、時間がある夏休みだからこそ、さまざまなことに主体的に取り組んでください。この夏休みを主体的に計画的に取り組むことが、よりよい2学期につながるはず。全力で夏休みも取り組みましょう！

2学期、さらに成長した君たちに出会えることを楽しみにしています。

第 1 学 年 よ り

7月は三者面談が行われました。普通コースでは文理・科目選択を、東アジアコースでは歴史学と中国語の選択についての最終確認をさせていただきました。保護者の皆様におかれましては、お忙しい中足を運んでいただき誠にありがとうございました。今回の三者面談が、ご家庭と本校のつながりを一層強くする機会となり、またお子様の進路実現に向けた目線合わせの場となれば幸いです。

さて、1学期も終わり、夏季休業を迎えます。この期間に1学期の振り返りを行うとともに、2学期をより有意義に過ごすための準備をしてもらいたいと思います。学習については苦手科目を補ったり、得意科目を伸ばしたりするための時間を確保することができます。また、オープンキャンパスや各種イベントに参加するチャンスでもあります。この夏にしか経験できないことを経験し、2学期に大きく成長する足掛かりを築いてください。期待しています。



壱岐高Topics!

「張君、トリート君 お元気で」

今学期で中国からの留学生の張君とアメリカからの留学生のトリート・パーソロミー・シューベルト君の留学が終わり、壱岐高校から離れることになりました。二人は1年間壱岐高校で高校生活を送る中で、日本の文化を学び、また私たちに彼らの文化を教えてくださいました。中国語の授業や英語の授業、朝のEnglishの時間ではそれぞれ壱岐高生のために尽力してもらいました。

多くの思い出や学んだことを生かし、二人が将来活躍してくれることを願っています。また会える日を楽しみにしています。謝謝！Thank you！



「ありがとう ケイラ先生」

長年壱岐高校と壱岐商業高校でALTとして英語を教えてくださいましたケイラ・ウエスト先生が、任期を終え帰国されます。壱岐高校では授業や英語部で、生徒達の英語力向上に尽力していただきました。何よりも楽しく英語を教えてくださいいただき、生徒達もみんな英語が大好きになりました。今月号のケイラ先生の最後のコラムもぜひご一読ください。

本当にありがとうございました。



8月行事予定

①1年 ②2年 ③3年

1	木	学習合宿③(日田)
2	金	学習合宿③(日田)
3	土	学習合宿③(日田) 第4回公務員模試(実教)③
4	日	学習合宿③(日田) コース歴史フォーラム③
5	月	学習合宿③(日田)
6	火	
7	水	全統河合塾マーク模試③
8	木	全統河合塾マーク模試③
9	金	登校日(平和学習 壱岐の島ホールにて)
10	土	学校閉庁期間(~15)
11	日	【山の日】
12	月	【振替休日】
13	火	閉庁日
14	水	閉庁日
15	木	閉庁日
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	【代休8/24】★③ 長大入試トライアル②
20	火	授業日【特別時間割~9/5】 開始式 課題テスト
21	水	
22	木	海洋生物観察実習②理(芦辺) LHR:文化祭準備①②、進路学習③
23	金	海洋生物観察実習②理(芦辺) コース宿泊体験
24	土	海洋生物観察実習②理(校内) コース体験入学
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	体育祭・文化祭特別時間割
29	木	体育祭特別時間割
30	金	体育祭・文化祭特別時間割
31	土	長崎県立大学との交流授業 (コース2年生)

生徒支援部より

夏季休業となり、幾分自由な時間が増え、団欒時に夏の計画を話される事と思います。どの学年にあっても、今後に繋がるよう有意義に過ごして欲しいと思います。

先日の研修で高校生の補導についての報告を受けました。近年はバイク等による暴走行為が減り、その原因は携帯電話・スマートフォンの普及にあるそうです。ツールの進化で実際に会う必要が無くなり、若いエネルギーの発散の方向が変わったと仰っていました。では、そのエネルギーはどこに向かっているのでしょうか。学業や部活動、習い事等自分磨きとなるべく、夏のこの時期は保護者や教師の導きが特に必要と考えます。スマホを深夜まで扱うことで生活リズムを崩し、学業が疎かとなり、気持ちが学校へ向かず休みがちともなれば、暴走行為以上に深刻な事です。時代が変わっても、若さ故の未熟さには周囲の大人の支援が必要です。夏こそ、ご家庭でも揺るぎない指導をお願いします。



進路指導部より

本年度の求人票受付が始まった7月1日から、3年5・6組の就職・専門学校希望者計15名のインターンシップが、島内13の事業所にて、7月5日までの期間で行われました。終了後は、どの事業所からもお褒めの言葉をいただき、参加した生徒が皆一生懸命に取り組んでいたことが伺い知れます。以下に、参加生徒の感想を少し紹介します。

「設計をする人は、立地する場所、周りの環境など様々なことを考えながら設計している事がよくわかりました」(建設業・男子)

「俊敏に仕事をこなすだけでなく、受付に立ち、一人一人の患者さんと親密にコミュニケーションをとっていらっしゃるのを見て、信頼関係を作れていないとできないことだと感じました。」(医療事務・女子)

「この2日間で私は働くことの大切さや大変さを学びました。従業員の方々にとっても優しく接していただき、楽しく働くことができました。インターンシップで学んだことを進路実現に活かしたいです。(配電工事・男子)

他クラスの生徒と異なり、5・6組生徒の多くが、9月からの採用試験、推薦入学試験に挑むこととなります。7月の「今」が最後の追い込み時期、ラストスパートをかける時期です。周りの仲間たちと支えあい、励ましあいながら、社会人になる準備を粛々と進めてほしいと願っています。

ケイラ先生コラム 『Kayla's Double Double Time』

Summer has come again and so has the rains and humidity. I want to use my last column to say thank you, everyone. This August I will return home to Canada with my mother, who while visit Iki and help me pack. I had a wonderful time these past 3 years teaching you English and learning about Japanese culture and language. I really love Iki, but most of all, I love all of you, the people of Iki who I've met while living here. Thank you for everything. I have enjoyed writing for Iki koko. I hope you learned a little about English and Canada. I hope you will make the new ALT feel welcome as you did for me. My last hope is for you to enjoy some good English music. I have become really interested in Indie Folk and would like to recommend a few artists! One is from Australia, Vance Joy. He plays the ukulele and has a great voice. I recommend the song Riptide. Another is not a single artist, but a playlist called Alex Rainbird. Many Indie artists don't have a lot of songs, but their music is very good. I hope you can enjoy these songs on Iki during the hot summer!

